

# ◆ 昨年に創立40周年の節目◆ 最高齢99歳、放送大学2023年度学位記授与式

放送大学は3月23日、2023年度放送大学学位記授与式を東京都新宿区ベルサール高田馬場で開催した。今年度は、教養学部で6280名(最高齢99歳)、大学院修士課程で219名(最高齢81歳)、博士後期課程で3名(最高齢61歳)、計6502名が卒業・修了した。文部科学省からは、阿部俊子文科副大臣、望月楨総



式辞を述べる岩永学長  
永雅也学長から教養学部の総代に卒業証書・学位記が、大学院修士課程、博士後期課程の各総代に学位記が授与された。



祝辞を述べる阿部文科副大臣  
阿部副大臣は、私たちが気をつけて排除



6502名の卒業生・修了生の門出を祝った式典(ベルサール高田馬場)

しなければならぬ『イドラ』(偏見、誤った知識)があると警告している。危機や課題に直面したときには、必ず耳にやさしいイドラが跋扈する。今私たちが正しく求められているのは、そうしたイドラと正しい知識を分別する力だ。今日は、イドラを排した正しい知識を身に付けて、放送大学を卒業・修了する皆さんがここに集っている。ただ、ここは最終ゴールではなく、ここからより深い学びが始まる。今後の更なる研鑽に大いに期待する」と卒業生・修了生を祝した。

次に、来賓の阿部文科副大臣、山崎良志総務省大臣官房審議官、放送大学同窓会連合会の南谷雄司会長から祝辞が述べられた後、卒業生・修了生の各総代から謝辞が述べられた。学長表彰では、名誉学生として111名、優秀授業賞として島内裕子教授、宮本徹准教授が表彰された。

また、放送大学チャレンジ募金(放送大学創立40周年記念募金)の感謝状贈呈も行われ、高橋道利理事長から、同募金に対して多大な寄付を行った墨田草漉工業㈱の佐藤元治代表取締役、放送大学同窓会連合会の南谷会長に感謝状が贈呈された。



南谷会長に感謝状を贈呈された。同募金は、放送大学がより開かれた高等教育の未来の実現に向けたチャレンジを実行するた



岩永学長④が総代へ学位記を授与

め、創立40周年を迎えた23年度を開始されたもので、目標額は1.5億円となっている。